



私たちは学生の視点で京都産業大学をより良くしていきたいという思いから、
『大学共創』をスローガンに学生・教員・職員が協力して活動しています。

組織名称：京都産業大学 Academe Co-Creating Committee **燦** (SAN)

結成時期：平成 23 (2011) 年 6 月 **メンバー数**：56 名 (全 7 学部)

大学との関係：教育支援研究開発センターとの連携

活動冊子、DVD、Web 等：

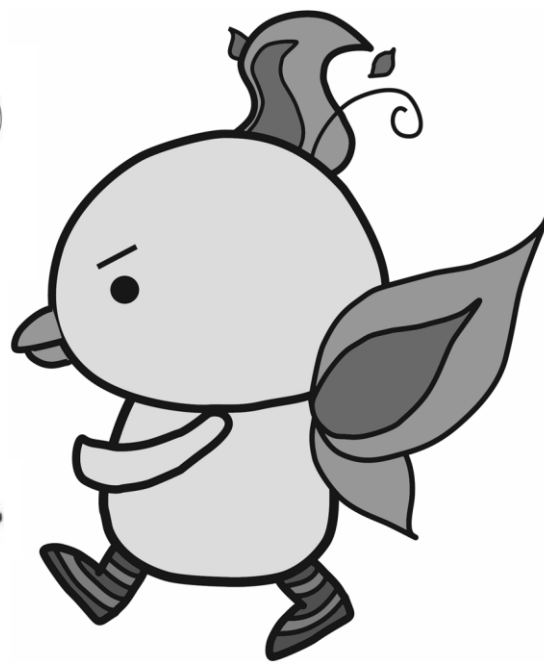
AC 燦 共創データブック

SAN INTRODUCTION DVD 2012

「燦」公式 HP・twitter

YouTube チャンネル「燦.ch」

活動理念：**アホなことを真剣に、
マジメなことを楽しく。**



マスコットキャラクター
「SUN ちゃん」

～燦の活動精神～

Logical(論理的):論理的に物事を捉え、考える。

Sense(感覚):自らの感覚を大切にする。

Passion(情熱):暑苦しく。

活動内容：主に授業改善を目的とした活動や、よりよい大学を創っていくため、燦主催の
『京産共創』プロジェクトなどのイベント開催。他大学の学生・教職員との交流。

活動状況：『京産共創』プロジェクトⅢの開催決定！企画のための話し合いや、活動の振り返り。燦のメンバーからみた京都産業大学らしさ・魅力を伝える DVD の作成。

お問い合わせ

京都産業大学 教育支援研究開発センター

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 Tel.075-705-1729

E-mail:kyoiku-shien-center@star.kyoto-su.ac.jp



活動理念

アホなことを真剣に、
マジメなことを楽しく。

活動成果

学生FDサミット2013夏で、学生FDの「思い」をテーマに分科会の運営。

2013年11月に本学で燦主催の『京産共創』プロジェクトⅢの開催。教職学の絆を創ることをテーマに138名、20グループそれぞれに燦メンバーがファシリテーターとして参加し実践しました。

現在の課題 今後の展望

活動を通して得た意見や成果を大学にフィードバックすること。
大学にもっと対話する風土を定着させ、大学全体の質の向上を促すようなイベントを企画・運営する必要がある。

活動内容

主に授業改善を目的とした活動やよりよい大学を創っていくため学生・教職員と意見を共有する燦主催『京産共創』プロジェクトなどのイベントを開催。さらに他大学の学生・教職員との交流。

目標

京都産業大学を構成するものすべてを、また全国の大学を構成するものすべてを笑顔にすること。

大学内での位置づけ
学長室 教育支援研究開発担当
と連携。

連絡先

KYOTO SANGYO UNIV. 燦

京都産業大学 学長室 教育支援研究開発担当
〒603-8555 京都市北区上賀茂 Tel.075-705-1729
E-mail:kyoiku-shien-center@star.kyoto-su.ac.jp



AC“SANGYU”

学長室 教育支援研究開発担当と連携

目標

京都産業大学を構成するもの
すべてを、また全国の大学を構成
するものすべてを笑顔にすること。

アホなことを真剣に、
マジメなことを楽しく。

活動理念

連絡先

KYOTO SANGYO UNIV. 燦

京都産業大学 学長室 教育支援研究開発担当

〒603-8555 京都市北区上賀茂 Tel.075-705-1729

E-mail:kyoiku-shien-center@star.kyoto-su.ac.jp

活動内容

主に授業改善を目的とした活動やよりよい大学を
創っていくため、学生・教職員と意見を共有するた
めの燦主催の『京産共創』プロジェクトなどのイベ
ントを開催。さらに他大学の学生・教職員と交流を
行っている。

今後の展望

活動を通して得た学生・教職員の意見や
活動成果を大学にフィードバックし役立てて
いく。大学にもっと対話する風土を定着させ、
大学全体の質の向上を促すようなイベントの
企画・運営を行っていきたい。

